

会員数	94,126	(前月比)	+	97
手配り	29,000	(前月比)	-	34
郵送	9,100	(前月比)	+	93

会員世帯数 40,966(12/31現在) [前月比 65増]
協同基金到達額 2,455,682,000円(12/31現在)
[前月比 24,459,000減]
協同基金出資者数 22,512名(12/31現在)



2024

2
No.485

発行 健康友の会 みみはら
本部事務局組織部
機関紙編集委員会
〒590-0821
堺市堺区大仙西町6丁184-2
Tel.072-244-8061
Fax.072-244-7860
1部 30円



共同組織交流集会 全体会

健康づくりは人づくり いのちと健康を守ろう

12月10日、「大阪民医連共同組織交流集会」が堺市産業振興センターで4年ぶりに開かれました。大阪の共同組織の仲間・職員合わせて500人が参加、みみはらグループから150人が参加しました。



記念講演の伊藤千尋さん

耳原総合病院河原林院長の「堺へようこそ」の歓迎挨拶でスタート。

記念講演はジャーナリスト伊藤千尋さんの「生

活に憲法を活かすには、次の世代に平和の社会を渡そう」。「平和国家」を放棄し、軍事大国へひた走る政権と、憲法9条が果たす役割「国を守り、

横田さん 河原林院長 指定報告では、土師・東深井支部の横田さんが、「出前講座」を利用しての中区の各支部の取り組みについて報告しました。

午後からは、①健康チエック②実践的な運動③健康カルタと食について

④お口の健康⑤介護体験学習の5つの分科会に分かれて、それぞれのテーマで実践を学び交流を深めました。「こんな班

会をうちでもしてみたい」「健康カルタは盛り上がった」「福祉用具が体験できて良かった」などの感想がよせられました。



健康カルタで大盛り上がり



口コモ体操の実践



健康チェック 骨密度測定を学びました



介護体験



た能登半島地震。阪神・淡路大震災を彷彿させる大災害で、1月5日の時点でも被害の全貌が明らかになつていない。今までに800回以上の余震があり、先ほども震度5、とテロップに流れている。4日大阪府吉村知事は万博開催は予定どおり、と記者会見で話していた。2350億円どころか、一兆円を超えると推測される開催費用。東日本大震災、福島原発事故後の復興途上に大災害がまた起きた今、皆さんは万博開催をどう思われますか?▼能登半島は地殻のひずみが10年前から集中していた地域とみなされているが同様にひずみが溜まっているのが近畿地方の地盤という(京都大学防災研究所)▼今必要とされることは、市民の生きる権利!人権を最優先に考える英断ではないか▼起きてしまった大災害へ救援、復興対策これから起きるであろう災害に備えた対策整備、研究への資金投入はないか▼黙るのやめて、みんなで声をあげましょう。テレビ局や新聞、政府官邸、政党宛に電話やメール、ファックス、手紙でもいい、意思表示しますよ。例えば大阪府、市、維新の会あてに書き残した年賀状に、あなたの一言を書いて送りませんか。(緒方浩美)